

別 紙

第62回 静岡県公衆衛生研究会 優秀演題ホームページ掲載要旨

分 科 会 名	第 1 分科会	演題番号	108
題 名	血圧値は測定月によって何歳分変化するか 2022年度 静岡県国保+協会けんぽの特定健診データ分析		
所 属	1) 静岡県健康局健康政策課 2) 浜松医科大学健康社会医学講座		
氏 名	○藤浪 正子 ¹⁾ 、宍戸 志帆 ¹⁾ 、辻村 祐貴子 ¹⁾ 、平山 朋 ¹⁾ 、 尾島 俊之 ²⁾		
要 旨 (簡 潔 に)	<p>静岡県の主要な健康課題である脳血管疾患の主要なリスク要因の1つである高血圧は、冬場のヒートショック等健康への影響が増大することが知られているため、特定健診データを用いて測定時期により血圧値がどのように変化するかを分析した。</p> <p>収縮期血圧の測定月の違いを分析した結果、男性は7月、女性は6月の測定値に比べ冬季の測定値が4.3～5.2mmHg高く、季節間の収縮期血圧の差を年齢換算すると男性で最大16.9歳、女性で最大8.4歳の差があることが判明した。</p> <p>気温による生態的反応や季節による生活習慣の変化等の影響が考えられる。血圧の変化量を年齢に換算することで、住民にイメージしやすい数値を提供することができた知りうる範囲で最初の研究である。</p>		